

留学科/コミュニティ・カレッジコース

●大学準備科目

科目名			
NTG : ノートテイキング			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	KIFL 8 単位/ CC 移行 0 単位		英語
科目のねらい			
学生が講義の内容の主旨を理解し、内容を自分の言葉で言い換える能力を持つようになる。大学レベルの講義を理解する力と効果的なノートの取り方を身につける。			
科目内容			
教材として、実際に大学で使用された講義を抜粋して使用する。授業の初めにその日の議題を理解するのに必要な単語についての説明とディスカッションに続き①担当教員が講義のトランスクリプトをゆっくりした調子で読み上げるのを聞き、空所補充練習をする。②テープに吹き込んである同じ内容の講義を理解できるようになるまで繰り返し聞く。③担当教員が言葉や言い回し方を換えて話すのを聞く。			
成績評価	テキスト		備考
各週毎の小テスト、中間試験、期末試験	Dirk Binder, <i>Listening Tasks for Note-taking</i> , RTW.		単位構成はカリキュラム表を参照

科目名			
RVD : リーディングとボキャブラリーデベロップメント			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	KIFL 7 単位/ CC 移行 0 単位		英語
科目のねらい			
英文読解力と語彙力強化			
科目内容			
GC 単位認定科目に進むための ESL 必須授業。大学で学ぶにあたって必要なレベルの読解力（速読、要約、テキスト全体の要点を把握できる能力）を養成する。学生は、アメリカの文化や社会に関して学びながら、語彙力を高めていくと共に、議論する力を身に付ける。主な宿題は読解力を確かめる為の作文。LING 6 (Writing) と連動して授業を進める。			
成績評価	テキスト		備考
各週毎の小テスト、宿題、中間試験、期末試験	See UTC program		単位構成はカリキュラム表を参照

科目名			
TFL : TOEFL 準備講座			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	KIFL 13 単位/ CC 移行 0 単位		英語
科目のねらい			
CC2年次編入に必要なTOEFL (ITP) スコア450点以上取得を目的とする集中講座。			
科目内容			
(ペーパーテスト形式で行われる) IPTOEFL テストで、CC 編入に必要な 450 点以上取得を目標に授業が行われる。学生は TOEFL 試験の全側面（リスニング、文法、語彙、リーディング）を徹底的に学び、練習する。定期的に模擬試験を行い、3 学期のプログラム期間中に最低 9 回、TOEFL (ITP) テストを受ける。			
成績評価	テキスト		備考
各週毎の小テスト、中間試験、期末試験、毎月一回の模擬試験の結果	See UTC program		単位構成はカリキュラム表を参照

科目名			
CG/BP : 自習・補習クラス1～3 ガイディッド・リサーチ・アワー			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	KIFL 2 単位/ CC 移行 0 単位		英語・日本語
科目のねらい			
専任講師の指導の下で、コンピューターを利用してのレポート作成や、インターネットでリサーチできる力を身につける。自習・研究・補習時間。また、留学中でも就職への意識を持たせることを目的とした時間を設ける。			
科目内容			
それぞれの GC 単位認定科目から出される宿題に対するサポート等の為に設けられた授業。宿題に取り組む時間を確保し自分で課題に取り組む訓練をさせる。又、コンピューターを使用し、タイピング及び、インターネットやその他のコンピューターを用いたリサーチの時間を提供することが目的。その他、就職対策として1年次 1 学期の数時間を利用し、専任講師を招いて日本人としての基本的なマナー、また自分の将来（キャリア）について考える。			
成績評価	テキスト		備考
出席率	なし		単位構成はカリキュラム表を参照

科目名			
ORT : オリエンテーション1～3			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	KIFL 5 単位/ CC 移行 0 単位		日本語
科目のねらい			
アメリカの教育体系について学び、留学に備える。			
科目内容			
アメリカの教育体系（どのように単位が累積するのか/どのように GPA が計算されるのか等）について学ぶと同時に、グロースモントカレッジにおける手続きの方法、専攻の選択の仕方や受講科目の選択方法等の他、規則や規制に関する知識を得る。			
成績評価	テキスト		備考
出席、中間試験、期末試験。	『アメリカ留学ガイドブック 2015』日米教育委員会 著 (アルク) N. Sugiyama, <i>ISP Workbook materials</i> , RTW.		単位構成はカリキュラム表を参照

● GC/CSUF 単位認定科目

科目名			
ENGL 120/120B : 言語学 120/120B 中級リーディング&ライティング			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	KIFL 13 単位/ CC 移行 3 単位		英語
科目のねらい			
文法と文章の構成力の上達を図る。			
科目内容			
身近な事について簡単なエッセイを作成する事からはじめ、より客観的かつ解説的な学術的な論文・小論文を作成出来るよう、訓練していく。学生が間違えやすい文法や文章構成を踏まえて、教材が選択されている。			
成績評価	テキスト		備考
中間試験、期末試験、レポート	Taylor, <i>Basic Steps to Academic Writing</i> , Cengage		単位構成はカリキュラム表を参照

科目名			
MATH 120/120B : 数学 120/120B 数学基礎			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	KIFL 6 単位/ CC 移行 3 単位		英語
科目のねらい			
一般教養としての基礎的数学能力を身に付ける。			
科目内容			
大学レベルの代数。数学と社会科学。解析、確率・統計の基礎を扱う。図形、統計、確率、データの分布、概算等を学んでいく。			
成績評価	テキスト		備考
中間試験、期末試験、毎日の課題。	See CSU program		単位構成はカリキュラム表を参照

科目名			
CSIS 110A : 情報システム 110A コンピュータ・アプリケーション			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	KIFL 4 単位/ CC 移行 2 単位		英語
科目のねらい			
キーボード操作マイクロソフトワード操作の習得。			
科目内容			
キーボードタイピングの基本と技術を身に付ける。タイプスピードと正確さを習得する。マイクロソフトワードを用いて文書作成の基本を学ぶ。課題にそって練習。			
成績評価	テキスト		備考
中間試験、期末試験、プロジェクト成果。	KIFL IT ed., <i>ビジネスソフト・トレーニング</i> , KIFL.		単位構成はカリキュラム表を参照

科目名			
CSIS 110B : 情報システム 110B インターネット			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	KIFL 7 単位/ CC 移行 2 単位		英語
科目のねらい			
MS オフィスアプリケーションソフトの基本操作を学ぶ。			
科目内容			
MS オフィス (ワード、アクセス、エクセル、パワーポイント等) の操作に関する技能を、プレゼンテーションやレポートの作成を通じて学習する。基本的な操作理論とインターネットの安全性及びパソコンを使用する際のエチケットやマナーを学ぶ。			
成績評価	テキスト		備考
中間試験、期末試験、課題。	KIFL IT ed., <i>ビジネスソフト・トレーニング</i> , KIFL.		単位構成はカリキュラム表を参照

科目名			
COMM 122 : コミュニケーション 122 パブリックコミュニケーション基礎			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	KIFL 5 単位/ CC 移行 3 単位		英語
科目のねらい			
コミュニケーション理論の基礎を学ぶ。			
科目内容			
コミュニケーション論についての講義や小論文作成。研究論文の検証他、人間の意思伝達（コミュニケーション）についての、論理、方法、問題解決等について学ぶ。			
成績評価	テキスト	備考	
中間試験、期末試験、レポート。	Harrington, <i>Speaking of Speech</i> , McMillan.	単位構成はカリキュラム表を参照	

科目名			
GEOG 130 : 地理学 130 文化地理学基礎			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	KIFL 5 単位/ CC 移行 3 単位		英語
科目のねらい			
世界の文化地理学への認識を高める。			
科目内容			
文化・民族構成の起源、人間による自然環境の改変、開拓と土地利用の問題及びパターンを学ぶ。地図と地図帳の使い方を学び、世界中の地域、文化、地政学体系、相互関係などを研究する。			
成績評価	テキスト	備考	
中間試験、期末試験、プロジェクト課題で評価	See UTC program	単位構成はカリキュラム表を参照	

科目名			
ART 124 : 芸術学 124 描画			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	KIFL 5 単位/ CC 移行 3 単位		英語
科目のねらい			
中世から現代までの欧米芸術史の学習			
科目内容			
中世から現代の芸術について調査する。特に、欧米のゴシックから超現実主義の絵画に焦点をあてて学ぶ。			
成績評価	テキスト	備考	
中間試験、期末試験、レポート	Susan Binder, <i>Art Kit</i> , RTW	単位構成はカリキュラム表を参照	

科目名			
HUM 120 : 人文学 120 西洋文明			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	KIFL 5 単位/ CC 移行 3 単位		英語
科目のねらい			
1700 年代から現代までの芸術、文学、音楽、哲学の歴史と相互関係を学ぶ。			
科目内容			
近代西洋史に関する講義及び読解。知的、政治的、宗教的な動きや歴史上の出来事が芸術、音楽、建築の発展に及ぼした影響について学ぶ。			
成績評価	テキスト	備考	
中間試験、期末試験、レポート	Susan Binder, <i>Humanities Workbook</i> , RTW.	単位構成はカリキュラム表を参照	

科目名			
HIST 109 : 歴史学 109 アメリカ史			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	KIFL 6 単位/ CC 移行 3 単位		英語
科目のねらい			
1865 年以降のアメリカ史を概観する。			
科目内容			
南北戦争以降のアメリカ史、アメリカが世界的影響力をもつに至った理由、及びアメリカが現代社会の諸問題に及ぼす影響力に重点を置く。			
成績評価	テキスト		備考
中間試験、期末試験、レポート	Kevin M. Schultz, <i>HIST Vol. 2</i> , Cengage Learning		単位構成はカリキュラム表を参照

科目名			
GEOL 110/111 : 地質学 110/111 自然災害と地球科学			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	KIFL 6 単位/ CC 移行 4 単位		英語
科目のねらい			
自然災害や資源について学ぶ。			
科目内容			
火山噴火、地震予知、洪水、台風などの自然災害や自然現象、発生の仕組みを理解し、人間生活への影響や人間と地球環境の関わりについて、地質学の観点から学ぶ。インターネットによるリサーチや、大学の研究で用いられるビデオなどを教材として使用するほか、実際に自然災害に関する資料を展示した関連施設や博物館なども訪ね、研究レポートを提出する。			
成績評価	テキスト		備考
中間試験、期末試験、小テスト	Wicander/ Moore, <i>Essentials of Geology</i> , Thompson		単位構成はカリキュラム表を参照

科目名			
SPAN 120 : スペイン語 120			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	KIFL 5 単位/ CC 移行 5 単位		スペイン語
科目のねらい			
基本的な日常会話を通して、スペイン語の基礎とスペインの文化を学ぶ。			
科目内容			
基礎的なレベルの文法、語彙、会話形式の学習と実践練習。リーディングも行うが、会話重視であり、なめらかに話すことよりも、会話になれることを主眼とする。			
成績評価	テキスト		備考
中間試験、期末試験、小テスト	Eriko Ayuha, <i>Superingo Lesson 1</i> , Surie Network.		単位構成はカリキュラム表を参照

科目名			
BIOL 120 : 生物学 120			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	KIFL 5 単位/ CC 移行 3 単位		英語
科目のねらい			
生物学の基礎を学ぶ。			
科目内容			
生物学の基本的概念と、生物に関する基礎を学ぶ。			
成績評価	テキスト		備考
筆記試験、演習、PCを使った擬似実験、レポート	Campbell and Reese. <i>Essential Biology</i> , Pearson.		単位構成はカリキュラム表を参照

科目名			
POSC 121 : 政治学 121 (アメリカ政治と政治機構)			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	KIFL 5 単位/ CC 移行 3 単位		英語
科目のねらい			
アメリカ政治に関する基礎知識を身につける。			
科目内容			
アメリカの歴史とアメリカ政府の成り立ち、政治機構について学ぶ。			
成績評価	テキスト	備考	
筆記試験、ディスカッション、レポート	O'Conner and Saboto, <i>American Government</i> , Longman.	単位構成はカリキュラム表を参照	